

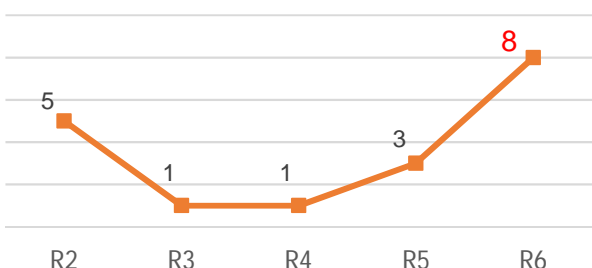
令和6年における製造業の労働災害発生状況と対策について

千葉県内の製造業にて、令和6年1月1日から9月30日までの期間で8人の労働者が死亡する労働災害が発生しています。事業者の皆様におかれましては、下表の同種災害をはじめ、全ての労働災害の減少に向け、事業場内の安全衛生活動の総点検をしていただくようお願いいたします。

業種	事故の型	災害発生状況	あなたの職場に類似の作業場所がありますか？
1 その他の製造業	有害物等との接触	塗料を保管するコンテナの内部で、コンテナ内側に付着した塗料の洗浄作業に化学物質を使用し行っていたところ、 化学物質を吸引し意識を失った。	()
2 プラスチック製品製造業	墜落・転落	高さ約4mのタンクに接続している配管の詰まりを取り除くため、 フォークリフトの爪にパレットを重ね、そこを足掛かりにタンクへ乗り移った。 タンクからフォークリフトのパレット上に戻るときにバランスを崩す等により墜落した。	()
3 食品製造業	はさまれ・巻き込まれ	稼働中の製造ラインの、搬出装置と ベルトコンベヤー の間に加工品が落下し、 それを取り除こうと手を伸ばしたところ、腕及び上半身が巻き込まれた。	()
4 その他の土石製品製造業	はさまれ・巻き込まれ	ショベルローダーにて作業を行っていた運転者が、運転席から転落又は降車し同 ショベルローダー に轢かれた。	()
5 ガラス・同製品製造業	崩壊・倒壊	集じん機の調整作業中 、集じん機内の粉体(温度50～80℃)が崩れ落ち、同作業に従事していた者のうち1名が火傷を負い、死亡した。	()
6 その他の木材製品製造業	高温・低温の物との接触	木材を漬けおく 水槽 (内容物:水温60℃前後の水)に 転落し 、火傷を負い死亡した。	()
7 その他の食品製造業	崩壊・倒壊	粉穀の山に登り 、粉穀をコンベヤーに踏み落としていたところ、登っていた粉穀の山が崩壊し粉穀に流され埋まった。	()
8 クリーニング業	高温・低温の物との接触	大型衣類 乾燥機 内に入ったまま乾燥機が稼働し火傷を負い、死亡した。	()

作業場所を巡視し、類似の作業場所があるか確認しましょう。
類似の作業場所がある場合は、改めてリスクアセスメントを実施し労働災害防止対策の状況を見直してください。

【9月末時点における製造業の死亡災害】 【労働災害防止ピクトグラム】



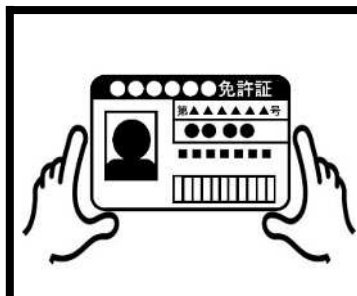
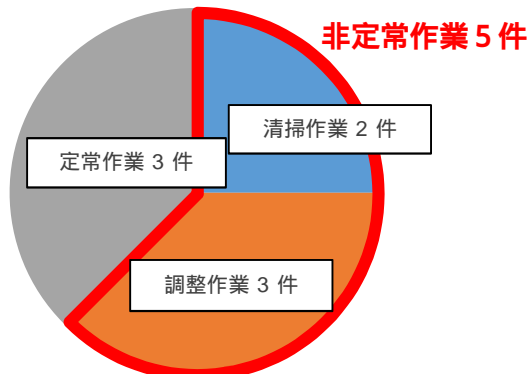
製造業の労働災害の原因となっている事項をピクトグラム化しました。ピクトグラムは千葉労働局HPに掲載しておりますので、画像をダウンロードして、ご活用ください。

【非常作業の危険】

製造業における死亡災害では**非常作業**での発生が6割以上を占めています。

清掃、調整、修理等といった作業では突発的な対応が必要な場合もあります。稀に発生しルーティン作業と手順がかわる非常作業は危険な作業行動が起きやすいものです。

非常作業についてのリスクアセスメントが適当に行われているか、見積もったリスクに応じた対策が取られているか等、安全管理者をはじめ、作業者全員の意見を踏まえて確認しましょう！



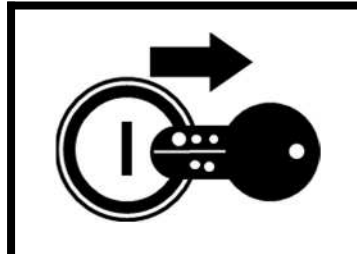
資格証・携帯

資格が必要な仕事では、必ず資格を取得し携帯しましょう。製造業ではフォークリフトの無資格運転が多い状況です。



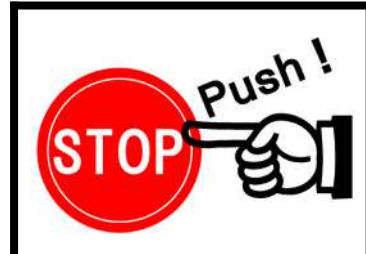
用途外使用禁止

機械を使用する際は、決められた用途以外の使用は禁止です。特にフォークリフトの用途外使用が多いです。



降車時エンジン停止

降車時に機械の誤発進や逸走を防止するため、降車のたびにエンジンを停止しましょう。



非常停止ボタン位置

非常停止ボタンの位置がどこにあるか瞬時にわかるように掲示をしましょう。

ピクトグラムは千葉労働局HPへ

